



# お箸のマナー

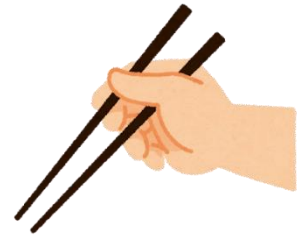


毎日の食事で使うことが多いお箸のマナーを知っていますか？  
 お箸にはやってはいけない使い方、「嫌い箸」があります。  
 問題ないと思っていることがマナー違反かもしれません。  
 みんなで楽しく食事をするためにも気をつけてみましょう。









## ★お箸の持ち方と使い方★

- ①お箸の箸先から3分の2の部分を持つ。
- ②上のお箸はえんぴつの要領で持つ。
- ③下のお箸は中指と薬指の間に入れて固定する。
- ④上のお箸だけを動かして食べ物を挟む。



## ★やってはいけないお箸の使い方(一部)★

<p><b>指し箸</b></p>  <p>お箸で人や物を指す。</p>	<p><b>立て箸</b></p>  <p>墓前にお供えするご飯と同じように、ご飯にお箸を立てる。</p>	<p><b>渡し箸</b></p>  <p>食事中にお箸を食器のふちに渡して置く。 「もういけません」という意味に。</p>
<p><b>寄せ箸</b></p>  <p>お箸で遠くにある器を手前に引き寄せる。</p>	<p><b>ねぶり箸</b></p>  <p>お箸の先をなめたい、くわえたいする。</p>	<p><b>迷い箸</b></p>  <p>どれを食べようか迷い、食べ物の上でお箸をあちこちに動かすこと。</p>